

平成30年度

事務事業評価表 A (平成29年度の実績評価)

記入年月日
平成 30 年 4 月 20 日

Table with columns for 事務事業名, 政策体系, 予算科目, 事業区分, 担当, 所属課, 事業期間. Includes details for '公立教育・保育施設のあり方検討委員会事業' and '子育て支援及び少子化対策'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 columns: ①事務事業の概要 (事務事業の全体像) and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes details about the committee's goals and tasks.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table with 5 columns: ①手段 (担当者の活動内容), ④活動指標 (活動量を表す指標), ②対象 (誰、何を対象にしているのか), ⑤対象指標 (対象の大きさを表す指標), ③意図 (この事業によって対象をどう変えるのか), ⑥成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標). Includes data for activity counts, attendance rates, and costs.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table showing cost breakdown by source (国庫支出金, 県支出金, 地方債, 使用料・手数料, その他, 一般財源) and personnel costs (正規職員従事人数, 人件費計(B), トータルコスト(A)+(B)).

Table showing internal costs (事業費の内訳) for 29年度 (実績) and 30年度 (予算) with categories like 01 報酬 and 11 需用費.

(4) 当該年度の実施内容

Table with 4 columns for 30年度, 31年度, and 32年度の事業内容. Includes a note to enter content by fiscal year and a list of main activities with an arrow pointing to the right.

事務事業名	公立教育・保育施設のあり方検討委員会事業	事務事業No.	10101001008	所属課	児童福祉課
-------	----------------------	---------	-------------	-----	-------

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？ 全国的な出生率の低下、核家族の進行、地域コミュニティの衰退、女性の社会進出による就労形態の多様化など、子育て環境が大きく変化するなか、子育て支援の充実・安定した教育保育の提供に努めてきた。しかし、今後は、限られた予算でより一層教育保育の質の向上と、多様なニーズに対応する必要があり公立施設の役割や位置づけについて改めて考え、どのように運営すべきか検討する委員会を設置した。
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？ 識見者からは、就学前の幼児教育について、市としての明確なビジョン（理想像・未来像）をもって将来どのような大人に発展を遂げて成長してもらいたいかを念頭に置いて考えてほしいという意見があった。
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評 価 項 目	
目的 妥当性	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている 教育保育環境の整備や、就労と子育ての両立を支援するための委員会であり市の政策に結びつく。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称） <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である あり方検討委員会は、公立の認定こども園及び公立幼稚園の今後のあり方を検討するもので、市が関与することについては妥当性がある。
	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？） <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない あり方検討委員会は、公立の教育・保育施設がこれからどうあるべきか、また、どのように運営していくべきかを検討するもので、事務事業としての向上余地はない。
有効性	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？） <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 少子化の進行や女性の社会進出や共働き世帯の増加で、保護者の多様化する教育保育ニーズへの対応や、施設の老朽化に伴う環境整備等への対応にも施策方針が定められず影響が生じる。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）⇒ 具体的な手段、事務事業名 <input checked="" type="checkbox"/> 余地がない 類似事業はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？） <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない あり方検討委員会の運営については削減の余地はない。
公平性	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？） <input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である あり方検討委員会の組織は、識見者・保護者の代表・議会の代表・教育関係の代表・児童福祉関係の代表・行政関係の代表からなり、公正公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果	(2) 全体総括（振り返り、反省点） 委員会運営に関しては、12月から1回の会議を合計4回開催し、委嘱を受けた委員の協力のもと、平均約80%の出席率を経て検討いただきましたが、総合教育会議へ報告したところ会議の開催にあたり、特に保護者代表の委員への配慮として、夜間や休日の開催が必要だったのではないかとのご意見があり、今後の反省点として活かしていきたいと考える。																					
(3) 今後の事業の方向性 <input checked="" type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 現状維持 （複数回答可） <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる	(4) 改革・改善による期待成果（終了・廃止・休止の場合は記入不要） <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持				低下			
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策																						
(6) 事務事業優先度評価結果 <table border="1"> <tr> <td>成果優先度評価結果</td> <td></td> </tr> <tr> <td>コスト削減優先度評価結果</td> <td></td> </tr> </table>		成果優先度評価結果		コスト削減優先度評価結果																		
成果優先度評価結果																						
コスト削減優先度評価結果																						

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価 課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> A：継続（現状維持） <input type="checkbox"/> C：終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B：継続（改革改善を行う） <input type="checkbox"/> D：2次評価へ提出	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合） 確認欄 <input type="checkbox"/>
--	--